



第1回介護・医療連携推進会議

株式会社 zuttie

定期巡回ステーションずっといえ高松

株式会社zuttie(ズッティー)は
「最後まで家で過ごしたい」を当たり前の選択肢にできる社会を創るために
既存のサービスだけでなく、必要であれば新しいサービスを創っていく企業です。

株式会社zuttie

2022年8月8日株式会社zuttie設立

2023年6月1日定期巡回ステーションずっといえ開設(明石市)

2024年4月1日在宅生活支援センターずっといえ開設(高松市)

2024年7月1日定期巡回ステーションずっといえ開設(北九州市)別法人

2026年3月1日定期巡回ステーションずっといえ高松開設(高松市)

定期巡回ステーションずっといえ高松

<事業所情報>

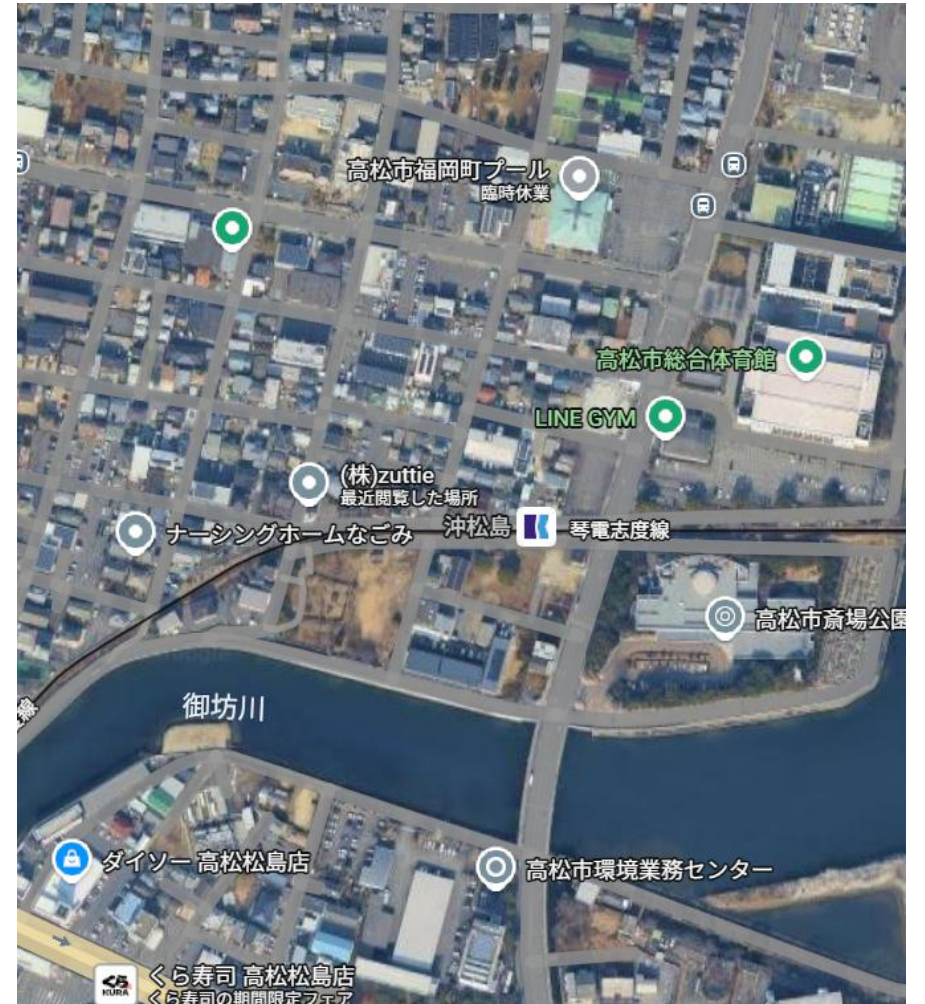
住 所:福岡町四丁目18番21号

電話番号:087-899-2247

FAX番号 :087-899-2248

スタッフ数:常勤6名(男性4名女性2名)

事業所番号:370101319



目次

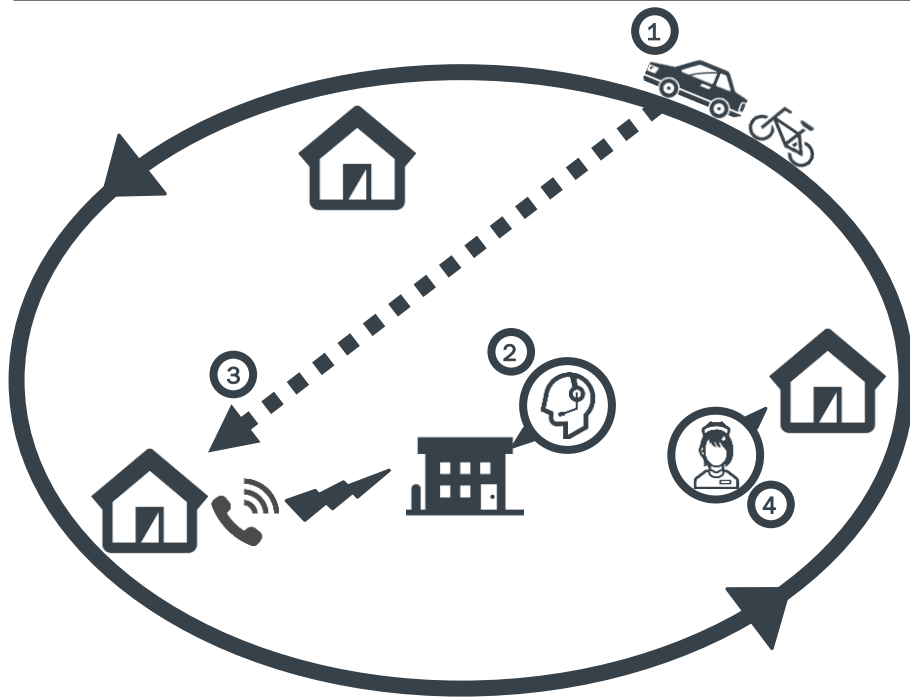
1: 定期巡回・随時対応型訪問介護看護とは？

2: 事例集

3. ずっといえ高松からのお知らせ

定期巡回サービスの概要

定期巡回・随時対応型訪問介護看護 (H24年創設)



01 定期巡回サービス

アセスメントの結果に応じて、利用者宅を定期的に訪問するサービス。

02 随時対応サービス

オペレーターが利用者からの緊急コールを受け、緊急対応の要否を判断するサービス。

03 随時訪問サービス

訪問が必要と判断された緊急コールに対し、昼夜問わず即時訪問するサービス。

04 訪問看護サービス

利用者の状態に応じ、定期的に看護師が訪問し、看護領域の支援を行うサービス。

☆ 夜間対応サービス

18時から翌8時のみサービス提供。
訪問介護・訪問看護併用可能。
夜間対応型訪問介護併用不可。

介護と看護を一体的に提供し、24時間365日体制で、絶え間なく地域を支える。

利用条件

介護認定

要介護1～5（要支援は対象外）

住所地

高松市内在住の方（住所地特例対応可）

併用可否

定期巡回：訪問介護（業務一部委託可能）
夜間対応型訪問介護
定期巡回Ⅲ：訪問介護（併用可能）
夜間対応型訪問介護

単位数

看護連携型

要介護度	支給限度額	包括報酬	1日分	デイ減算	残単位	訪問看護
1	16,765	5,446	179	62	11,319	2,961
2	19,705	9,720	320	111	9,985	2,961
3	27,048	16,140	531	184	10,908	2,961
4	30,938	20,417	672	233	10,521	2,961
5	36,217	24,692	812	281	11,525	3,761

看護一体型

要介護度	支給限度額	包括報酬	1日分	デイ減算	残単位
1	16,765	7,946	261	91	8,819
2	19,705	12,413	408	141	7,292
3	27,048	18,948	623	216	8,100
4	30,938	23,358	768	266	7,580
5	36,217	28,298	931	322	7,919

サービス特性の比較

	訪問介護	定期巡回
滞在時間	ケアプラン上で定められた時間 原則、20分以上の滞在	制限なし 状況に応じて変更可能
再訪問	再訪問時には、 最低2時間の間隔が必要	制限なし 定期訪問直後でも再訪可能
サービス区分	身体・生活の区分があり、 それぞれの提供量が固定される	明確な区分・縛りはなく、 状況に応じてウエイトを調整
報酬体系	1訪問に対し報酬が設定されるため、 サービス量に応じて報酬増加	要介護度に応じた包括報酬

2表の記入例

生活全般の解決すべき課題(ニーズ)	目 標				援 助 内 容					
	長期目標	(期間)	短期目標	(期間)	サービス内容	※1	サービス種別	※2	頻度	期間
自宅で安心して生活がしたい	健康管理が出来る	●年月日	相談が出来る	●年月日	訪問診療		居宅療養管理指導		月/2	●年月日
	在宅生活が持続できる	●年月日	安心して生活出来る	●年月日	服薬処方		(医療保険)			～
	身体低下予防	●年月日	座位が少しづつ出来るように	●年月日	医師との連携		訪問看護		週/1	●年月日
	服薬指導	～	出来るようになる。	●年月日	服薬管理		(医療保険)			～
	褥瘡予防	●年月日		●年月日	排便管理					●年月日
	排便管理等				病状観察等					
	清潔保持が出来る	●年月日	安心して入浴出来る	●年月日	入浴、食事、服薬	○	通所介護		週/2	●年月日
	血行促進	～		～	外出に機会を増やす		●●事業所		月、木	～
	気分転換が出来る	●年月日	座位の時間が少しづつ長く出来る	●年月日	レクリエーション、運動					●年月日
	稼働範囲を広げ安全な動作が可能になる	●年月日	座位、起床動作の軽減が出来る	●年月日	特殊寝台、特殊寝台付属品貸与、車椅子	○	福祉用具貸与		毎日	●年月日
		●年月日	褥瘡予防が出来る	●年月日	床ずれ防止用具貸与		●●事業所			●年月日
	在宅生活を安心して継続出来る	●年月日	排泄の不安が軽減できる	●年月日	排泄介助、配膳、下膳	○	定期巡回・随時対応型		毎日	●年月日
	身体や生活の支援が出来る	●年月日	移動移乗や食事準備等を安全に出来る	●年月日	更衣介助、移動、移乗		訪問介護看護			～
		●年月日		●年月日	買物、掃除、洗濯		●●事業所			●年月日
		～		～	服薬確認					
		●年月日		●年月日	アズノール塗布		定期巡回・随時対応型		必要時	
		～		～			訪問介護看護			
		●年月日		●年月日	ADL低下又は緊急時		●●事業所			
					随時対応、随時訪問				随時	

※
※「保険給付の対象となるかどうかの区分」について、
保険給付対象内サービスについては○印を付す。

定期巡回サービスならではの「早さ」や「柔軟さ」を活かすための文言。

3表の記入例

第3表		週間サービス計画表							作成年月日	年	月	日
利用者名		殿										
		月	火	水	木	金	土	日	主な日常生活上の活動			
深夜	4:00											
	6:00											
早期	8:00											
	10:00	定期巡回	定期巡回	定期巡回	定期巡回	定期巡回	定期巡回	定期巡回				
午前	12:00		通所サービス			通所サービス						
	14:00											
午後	16:00											
	18:00											
夜間	20:00											
	22:00											
深夜	24:00											
	2:00											
夜	4:00											
週単位以外のサービス		定期巡回随時対応型訪問介護看護サービス利用(24時間対応)										

定期巡回サービス利用事例

①老健退所からの在宅復帰

要介護4／男性／3人暮らし(妻と息子(障がいあり))

<退所後支援>

1日4回(朝・昼・夕・眠前):排泄介助(オムツ交換)モーニングケア・ナイトケア
内2回は生活リハビリを兼ねたトイレ誘導

※生活支援は奥様が対応



<2か月後支援>

1日3回(朝・昼・夕):排泄介助(トイレ誘導のみ)モーニングケア



<6か月後支援>

1日2回(朝・夕):排泄介助(トイレ誘導)

②大腿骨骨折入院からの退院

要介護4／女性／認知症／2人暮らし(息子)

<退院後支援>

1日4回(朝・昼・夕・眠前):排泄介助(トイレ誘導)モーニングケア・ナイトケア

※生活支援は息子様が対応

※トイレへの頻回なコール対応(多い時は1日30~40回)



<1か月後支援>

1日4回(朝・昼・夕・眠前):排泄介助(トイレ誘導)モーニングケア・ナイトケア

※トイレへのコール対応(1日10回未満)



<6か月後支援>

1日3回(朝・夕・眠前):排泄介助(トイレ誘導)モーニングケア・ナイトケア

※トイレへのコールほぼなし。

③独居での在宅生活

要介護4／女性／ほぼベッド上での生活

<支援内容>

1日6回

朝:バイタルチェック／排泄介助(オムツ)／食事準備／服薬介助モーニングケア

昼:排泄介助(オムツ)／離床介助／食事準備／服薬介助

昼:臥床／食事片付け

夕:排泄介助(オムツ)／離床介助／食事準備／服薬介助

夕:臥床介助／食事片付け

眠前:排泄介助(オムツ)／服薬介助／ナイトケア

～その他生活援助～

買い物・掃除・洗濯・デイ送り出し、迎え入れ

※現在も利用継続し、在宅生活を続けられている。

④ターミナルケア

要介護4／男性／独居

<支援内容>

1日5日

朝:健康チェック・排泄(トイレ介助)・食事準備

昼:排泄(トイレ介助)・食事準備

夕:排泄(トイレ介助)・食事準備

0時:安否確認・排泄(トイレ介助)

4時:安否確認・排泄(トイレ介助)

<利用経過>

利用開始から5日程度ご逝去される。ご本人様の希望もあり、夜間は特に支援はないがスタッフの顔を見ると元気が出る。という理由で、夜間も訪問を続けた。

⑤要介護5からの定期巡回卒業

要介護5／男性／2人暮らし(妻)

<利用開始時支援>

1日3回(朝・昼・夕):

朝:排泄介助(オムツ交換)／透析送り出し(月・水・金)

昼:透析迎え入れ(月・水・金)orシャワー浴(火・日)

夕:排泄介助

※生活支援は奥様が対応



<10か月後卒業>

排泄が安定し、奥様でも対応可能になった。また、移乗に関してリフトを使用することで訪問介護への切り替えが可能になった。

その他利用のケース

☆急な退院で、自宅での生活状況や適切なサービス内容、頻度が図りかねる場合。
⇒退院後、定期巡回サービスを利用し自宅での生活状況を評価し、適切なサービスを検討する。
その後、訪問介護やデイサービス利用などを整えて、定期巡回サービス卒業。

☆一時的に、1日4回の点眼が必要な方。
⇒点眼が必要な期間だけ、定期巡回サービス利用し、点眼が終わり定期巡回サービスが合わなければ、定期巡回サービス卒業。

☆デイサービス利用が必要ではあるが、準備や送り出しが難しい方。
⇒定期巡回サービスを利用して、準備や送り出しを行う。準備も利用者の状況に合わせてお迎えまでに複数回訪問で、準備することも可能。生活リズムを整えて、必要なくなれば定期巡回サービス卒業。

実施記録・各種帳票の電子化

PORTALL PLANNER



訪問ルート作成

利用者ごとの訪問予定に担当者を割り振り、職員ごとのルートを作成。突発的なルート変更についても、即時反映。

実施記録の即時共有

チェックボックス・フリーテキスト・写真添付を用い、スマートフォン上で実施記録を作成。全ての記録がリアルタイムで共有される。

帳票の電子保管

利用者の基本情報の他、ケアプラン・介護保険証など、紙媒体での保管が義務付けられていないものを保存。省スペース化に加え、事業所外でも参照可能。

外部との双方向コミュニケーション

全員

なるべく手前に横になってもらって、足をゆっくり下ろしながらギャッチアップしてみてください。息子さんに伝えてます。一緒にやってみてください。排尿あり、パッド交換しました。



コメントする

👤 了解!

😊+



CM

念願の！ありがとうございます！

2023/10/25 16:24

全員

お姉様がパッド交換をして下さいました。大便是しっかりあったようです。食事中は「次の何を食べますか？」などを聞くと、言葉で返答することはお姉様が喜ばれています。

コメントする

👤 1了解!

😊+

訪問看護ステーションが了解！をしました



訪問看護ステーション 訪看

排便があったようで安心しました。ありがとうございます。

2023/10/29 20:24

POTALL FAMILY利用するためには？

ずっといえ高松からのお願い

利用につながらなくても大丈夫です。

複数回訪問が必要な方、緊急時の対応が必要な方など
いらっしゃれば、一度、ご相談してくだされば幸いです。

また、どうすれば在宅生活が続けられるか？
一緒に考えていければ泣いて喜びます。

ずっといえ高松・りあんから おしらせ

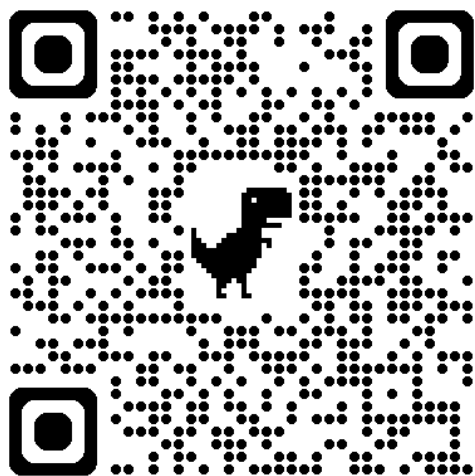
一般社団法人 キラメキ社会福祉事務所 様

株式会社人生百年サポート まごころサポート 様

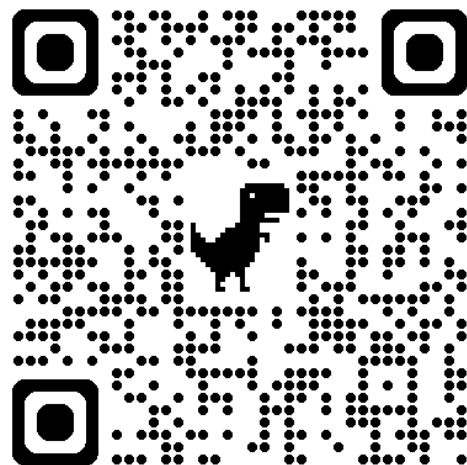
協力事業所となり、高齢者様の

「家で過ごしたい」を叶えていきます。

ご清聴ありがとうございました。



youtube



X



instagram